

Favorite farmers

信州須坂で頑張る新規就農者

フルーツ王国須坂で活躍する新規就農者を紹介！

フルーツ王国 信州須坂

NAGANO - SUZAKA



豊かな自然に囲まれている須坂市。美しい景観はもちろん、気候条件と土壌が果樹の生育に適しており、フルーツがとても美味しく育ちます。

須坂までのアクセス

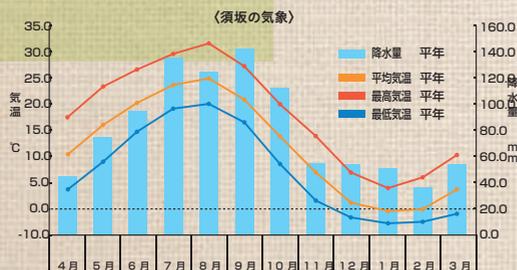
- お車で**
- ◆東京方面
関越自動車道・藤岡JCT
 - ◆大阪・名古屋方面
中央自動車道・岡谷JCT
 - ◆北陸方面
北陸自動車道・上越JCT
- 須坂長野東IC (ICを出て右折)
↓
須坂

- 電車で**
- ◆東京方面
北陸新幹線
 - ◆大阪・名古屋方面
名古屋・特急しなの
 - ◆金沢・新潟方面
北陸新幹線
- 長野ー長野電鉄(20分)
↓
須坂



恵まれた気象条件

山々に囲まれた自然豊かな長野県須坂市は県下有数の果樹産地です。須坂の気象は、平均気温は10～11℃、最低気温はマイナス8～12℃、冬季の積雪は20～40cm、年間降水量は900mm前後と少なく豊富な日照時間と生育期間中の昼夜の温度差、更に水はけの良い土壌は美味しい果物を作るための最適地です。



信州のオリジナル品種

フルーツ王国須坂では、県の果樹試験場で育成されたオリジナル品種が数多く栽培されています。その代表的なものとして、ぶどうの「ナガノパープル」りんごの「シナノスイート」「シナノゴールド」ブルーの「サマーキュート」「オータムキュート」ネクタリンの「サマークリスタル」などがあります。生産量はいずれも県内トップクラスです。



ブルー (オータムキュート)



シナノゴールド



シナノスイート



ナガノパープル

豊かな自然環境

四季折々の美しい自然に恵まれているので、年間を通して楽しむ事ができる観光地です。また、須坂市動物園や歴史的建造物、博物館・美術館等も充実しており、見どころがたくさんあります。



臥龍公園



須坂市動物園



米子大瀑布



峰の原高原

伝統野菜で ご当地グルメ

フルーツの他にも須坂は野菜の栽培も盛んです。特に「信州の伝統野菜」に認定された野菜は地元の郷土料理に活かされています。



村山早生ごぼう (むらやまわせごぼう)



八町きゅうり (はっちょうきゅうり)



沼目越瓜 (ぬまめしろうり)



村山早生ごぼうを使った「信州須坂みそすき丼」

高い果樹生産力とシェア率

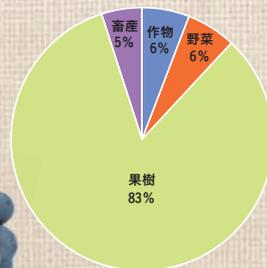
農業生産額の80%を果樹が占めています。りんご、ぶどうの栽培は長い歴史を持ち、時代とともにモモ、ネクタリン、梨、プラム、ブルーなど多種多様な品目が栽培され、果樹の総合供給産地として市場、消費者から高い評価を受けています。特にぶどう(巨峰、ナガノパープル、シャインマスカット)、ブルーは県内トップクラスの生産量です。



シャインマスカット



巨峰



エコファーマー

土づくりと化学肥料・化学農薬の使用の低減を一体的に行うエコファーマーの認定者数は、県の約3割を占めます。信州の環境にやさしい農産物認定制度やエコファーマー認定制度などにより、環境と調和し自然と共生する持続性の高い農業を地域全体で取り組んでいます。



なし (南水)



もも (川中島白桃)

きじまるクラブの紹介

「きじまるクラブ」は、須坂市で一流農家を目指す
新規就農者や農業研修生の集まりです。

名前の由来

「日本の農業を支える」との意味を含め、国鳥とされる
キジにちなんだ名前に!!

主な活動

- 最新の技術を学ぶ
講習会
- 地元農家と交流を
しながらの農作業
- イベントへの出店
- 仲間や地域との
交流会
- 地元行事への参加



目指すもの

- 須坂の農業を守り、さらなる発展を目指します
- 須坂の農産物のおいしさを伝えます
- 地域に溶け込んで、各種活動に参加します。

◆ 地域とのつながり



地区の清掃活動に積極的に参加。



遊休農地を利用したのじゃがいも栽培
地元の温泉施設でメニューに。



きじまるクラブの活動をfacebookで紹介中
<https://www.facebook.com/kizimaru>



クラブ員の紹介



- | | |
|-------------------|-----------|
| まじめにコツコツ農地拡大 | 竹前 継男 |
| 頼れる初代さじまるクラブ会長 | 田村 賢二 |
| ブドウの新時代を築く | 住吉 健介 |
| 須坂のワインを全国区へ | 鈴木 洋二 |
| 2代目会長 みんなのまとめ役 | 渋谷 光太郎 |
| みなさまの「おいしい」がエネルギー | 常田 昭広 |
| さじまるクラブのイケメンリンゴ農家 | 吉池 拓也 |
| 職人魂で目指せマイホーム | 山崎 佐斗志・広子 |
| 世界に通用する農家を目指して | 有地 康晃・小糸 |
| 関西に須坂のフルーツを | 飯田 貴仁 |
| 自然体で皆が集まるほっこり農家 | 岩城 光好・由佳利 |
| 目標は農耕の神様「クロノス」 | 北澤 啓一 |
| 農業が天職と見つけたり | 斎藤 良一 |

全ての人に 美味しいと 言わせたい

竹前 継男



高いレベルで安定した味を求めて

学んだことを忠実に実践することが大切としながらも、徐々に独自に改良を重ね、味にこだわった栽培を目指す。現在はぶどうの味にばらつきを感じる時もあるが、常に高いレベルで味を安定させ、お客さんはもちろん、同じ農家の人にも美味しいと感じてもらえることが目標。将来は醸造用ぶどうの出荷も計画しており、既にシャルドネ等数種類の苗木を植えている。数年後の収穫が楽しみだ。



直販依頼・お問い合わせは

Mail :
eichi.takemae@star.bbexcite.jp

竹前 継男 (たけまえ つぎお)
昭和 63 年 8 月 30 日生まれ
住 所: 須坂市井上
家 族: 両親、祖母、妹
農 地: 60a
主な栽培品目:
ブドウ (巨峰・シャインマスカット・ナガノパープル)、リンゴ
出身地: 須坂市井上
就農年: 平成 25 年

農家で育ち

兼業農家の両親を
間近で見育て育ち、自
分も将来は果樹栽培
をしたいと、農業の
道を目指した。「行き
当たりばったりな部
分もあり、後悔する
こともよくあります」
と本人は話すが、就
農までの道のりは計
画的だ。県の農業大
学校卒業後、かねて
より栽培を考えてい
たシャインマスカッ
トの苗木を植え、収
穫可能になるまでの
数年間は、実際の農
業を経験するために、
果樹試験場やりんご
園で働く。

空いた時間はフツ
トサルをやるなどス
ポーツも好きで、活
動的な日々を過ごし
ている。



人に求められること、 それに応えること

田村 賢二



収量を増やし、より多くの人に

「お客様の求める量に対応するため、収量を増やしたい」。味を求めるあまり収量が減ってしまっ



てはお客様の求める量が出荷できなくなる。合格点をクリアしつつ収量を増やす方法を日々研究。今後は省力化を進め、更なる収量アップを目指し、より多くの人に味わってもらいたいと考えている。持ち前の生真面目さと、研究熱心な性格でさらなる規模の拡大を目指す。

お問い合わせは

Mail : spad2779@gmail.com

田村 賢二 (たむら けんじ)
昭和 50 年 9 月 30 日生まれ
住 所 : 須坂市塩川町
家 族 : 妻、子ども 2 人
農 地 : 145a
主な栽培品目 :
ブドウ(巨峰・シャインマスカット)
出身地 : 須坂市福島町
就農年 : 平成 23 年

挑戦と研究

須坂市の里親研修制度を利用した人の中では早い方で、きじまるクラブの初代会長も務めた。

前職は農産物の加工会社に勤めていたが、自分自身の手で作物を育てたいという思いが強くなり、就農への道の模索を始める。当時は現在のような給付金制度もなく、農家の方と情報交換しながらの手探り。周囲からは、「農業は儲からないからやめた方がいい」と反対される逆境のなかでも「必ず農業で食って行く」という強い信念と持ち前の研究熱心な性格で就農を果たす。

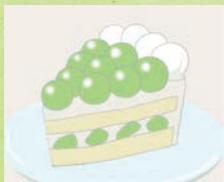
須坂のブドウ その可能性を切り拓く

住吉 健介



旬のパラダイムシフトで付加価値を

味や香り、食感に優れるシャインマスカットは、苺に変わるショートケーキのスタンダード素材になる可能性を秘めている。「ショートケーキは赤(苺)と緑(シャインマスカット)どっちにする?」と聞かれるような時代を築く事が目標だ。



そのために旬の季節以降も味わってもらえるよう、将来は冷蔵ぶどうに取り組み、きじまるクラブや他業種とも連携して、須坂ブランドを追求していく。

直販依頼・お問い合わせは

Mail : k_sumiyosi@yahoo.co.jp

住吉 健介 (すみよし けんすけ)

昭和52年7月19日生まれ

住 所: 須坂市明徳町

家 族: 妻、子ども1人

農 地: 60a

主な栽培品目:

ブドウ (シャインマスカット・

ナガノパープル・巨峰・

シナノスマイル)

出身地: 東京都

就農年: 平成28年

ナガノパープルに
魅せられて

前職はフリーのフォトグラファーだったが、受け身ではなく、攻めの姿勢で仕事をしたくて転職を決意。年齢を重ねても自分の意志で常に挑戦して続けられる農業に魅力と可能性を感じている自分に気付く。

そんな中、「新・農業人フェア」で須坂市のブースに出会い、里親研修制度や、須坂の地で誕生したナガノパープルに魅力を感じ、須坂市でのブドウ栽培を決意する。

ナガノパープルの栽培には実が割れやすい等の難題もあるが、じっくり育てていいものを届けたい。



須坂の地から 新たなブランドを

鈴木 洋二



須坂のフルーツを全国へ

須坂のフルーツを初めて食べた時、その味の良さに驚いた。県外出身者には衝撃的であったが、同時にこの味を広めるには須坂の知名度の低さをなんとかかしたいと考え、将来は故郷で直販も行う事を検討している。



研修を受ける中でワインぶどうに興味を持った。良質なぶどうで作ったワインを大勢に知ってもらい新たなブランドとし、全国に向けて発信していく。

直販依頼・お問い合わせは

Mail : y-budou23@yahoo.co.jp

鈴木 洋二 (すずき ようじ)

昭和 51 年 5 月 20 日生まれ

住 所: 須坂市小河原

家 族: 妻、子ども 2 人

農 地: 100a

主な栽培品目:

ブドウ (メルロー、カベルネソー
ビニオン、サンジョベーゼ、シャ
インマスカット、ナガノパープル)
プルーン (オータムキュート、サ
マーキュート、アーリーリバー)

出身地: 愛知県

就農年: 平成 28 年

挑戦と研究

20代の頃には北海道から沖縄までバイクで旅をするなど、探究心が強い性格だと言う。旅の途中で経験した農場のバイトで農業に興味を持つ。その後は水泳のインストラクターを職業としていたが、やはりやりたい事を仕事にしたいと就農への道を模索する。そんな中、「新・農業人フェア」で須坂の存在と新規就農者に対する補助制度があることを知り、家族で移住することを決意する。

須坂は田舎のようなイメージがあったが、生活に不便な所はなく、子育ても伸びびできる環境が良いと感じている。



食べる人の満足のために 正直にやります 渋谷 光太郎



「いいものはいい、悪いものは悪い」 といえる正直さ

商品には、「いいものはいい、悪いものは悪い」ことを言える、「正直にやっていく」ことが自分のモットー。それは、ぶどうなどのフルーツは、普段の食卓にプラスして食べる決して安くない贅沢品。だからこそ、食べる人が、がっかりしない絶対に満足してもらえるものを作りたい。ぶどう狩りや対面販売の機会が少しずつ増え、物を売るだけでなく、人のつながり、人間同士の信頼で、「人間としての僕を買ってくれる」様になることを目指す。



直販依頼・お問い合わせは

TEL : 090-6175-4792
Mail : iwabuchifarm@gmail.com
Web
<http://www.iwabuchifarm.jimdo.com/>
facebook
<http://www.facebook.com/iwabuchifarm>

facebook ページ QR コード→



渋谷 光太郎 (しづや こうたろう)
昭和54年6月27日生まれ
住 所：須城市塩川町
家 族：妻
農 地：81a
主な栽培品目：
ブドウ (巨峰、シャインマスカット)
出身地：千葉県
就農年：平成25年

自然環境がいい
長野県だから

「20代は、スノーボードで遊んでいたと言います。長野県にはなじみがあり、冬はスキー場、夏はアルバイトで過ごしていました。」

里親のもと、何も知らない状態からぶどう作りを学ぶ。忙しいときは、里親とお互いにイライラして口げんかもしましたが、信頼が増すとともに、ぶどうの栽培だけでなく、商談会などをまかせられ、本当に色々なことを学ぶことができた。きじまるクラブ2代目会長として、1ター年就農者のまとめ役。クラブの新たな活動にも意欲的に取り組む。

自分がうまいと思ったものを 食べてもらいたい

常田 昭広



食べる人の気持ちになって。

果物が好きで、「自分がうまいと思ったものを他の人にも食べてもらいたい」

農薬、除草剤、化学肥料などをできるだけ使わ



ないのはもちろんだが、買ってくれる人がどんな感じに食べるのかを考え、感想をいつもたずねながら販売することを信条とする。来年以降も新しい果樹に挑戦していきたい。

直販依頼・お問い合わせは

Mail : tokida@kjc.biglobe.ne.jp
TEL : 090-3767-4734

常田 昭広 (ときだ あきひろ)
昭和 49 年 10 月 28 日生まれ
住 所 : 須坂市臥電 アパート
家 族 : 一人暮らし
両親、姉は中野市
農 地 : 120a
主な栽培品目
ブドウ、リンゴ、プルーン
出身地 : 中野市
就農年 : 平成 24 年

お客様の喜びが
エネルギー

34 歳までは、東京の会社で、プログラム関係の仕事。将来を考えると、長野に帰省し、果樹の講座を半年間受講したのがきっかけだった。毎年順調に作付面積を増やす。平日はお手伝いさんと共に作業に追われる。現在は、7 月から 11 月ごろまで毎週末に、近隣の朝市に車で商品を持ち込み販売する日々。自分で作ったものを対面で販売するのは楽しい。消費者にはどうやらりんごの種類もあまり知られておらず、収穫時期を伝える必要があると感じるなど、学ぶことが多い。以前買った人に「おいしかったよ」と言ってもらえることが、農作業のエネルギーになる。

樹形と減農薬・減肥料は 味へのこだわり

吉池 拓也



「味」には絶対に妥協しません。

周辺の農家の人から「剪定がうまいといわれる樹形」にしたい。というのは、剪定の仕方、収穫量と味が格段に違って来るから。減農薬・減肥料で栽培し、見た目悪くも「味」には絶対に妥協しない。栽培方法、畑の違い、樹の違いでりんごの味が違うことを買ってくれるお客様にわかってもらい、4代続く果樹農家としての信頼を広げていきたい。



お問い合わせは

TEL : 090-2765-7376

吉池 拓也 (よしいけ たくや)
昭和57年12月16日生まれ
住所: 須坂市小河原町
家族: 両親と同居、他に兄、姉
農地: 200a
主な栽培品目:
90%リンゴ (つがる、紅玉、秋映、シナノゴールド、フジ)
ブドウ、モモ
出身地: 須坂市小河原町
就農年: 平成27年

農業は常に勉強

高校卒業後、県の農業

大学で2年農業

を学び、機械販売の会

社に就職したが、いつ

かは親の果樹農家を

継ぐことも考え迷い

つつ、29歳までは派遣

会社で働く。祖父が亡

くなったのを機に、

果樹農家を継ぐこと

を決意し、須坂市の給

付金を活用し、親元で

研修し就農。

就農以前の仕事と

違うのは、毎年状況が

変化して、常に勉強し

ていかなければなら

ないこと。考えること

がものすごく多い。

現在は、父親主導で

作業を進めているが、

いいところを引き継

いで技術向上に切磋

琢磨している。

夫婦でブドウに話しかけ 子どものように大切に 育てています



山崎 佐斗志・広子



産地の人にこそ

“新鮮でおいしい果実を” という思いで

佐斗志さんは、人の中に入って行くのが得意。共働所で働く中で、周辺の果樹農家、経験豊かな人に知恵をもらい、果実を見る目が養われた。

夫婦が同時期に研修し、同じ考えを持って作業も技術面も同等なことができるので、効率が良いのが強み。一日中ブドウのことで話が尽きない。

出荷時に出した紙の資源は、リサイクル業者に委託し、「環境にやさしい」取り組みは、子育て世代としてこだわっていく。

これから、北信濃くだもの街道沿いに直売所をつくり、産地である地元の人にこそ、新鮮でおいしい果実を食べてもらえるように準備していきたい。



直販依頼・お問い合わせは

TEL : 090-4159-2139

facebook

<http://www.facebook.com/satoshi.yamazaki.3760>

facebook ページ QR コード→



山崎 佐斗志(やまざき さとし)

昭和43年1月29日生まれ

広子(ひろこ)

昭和46年11月8日生まれ

現住所: 須坂市豊丘町

家族: 子ども3人

孫も2人いる

農地: 52a

主な栽培品目:

ブドウ(巨峰、シャインマスカットほか)

出身地: 佐斗志 長野市松代町

広子 長野市北石堂町

就農年: 平成26年

農業は 職人と同じ

佐斗志さんは、自営でリフォーム・板金の仕事をしてきたが、需要の減退で転職を考えていた折、ぶどう農家と知り合い、働きながら将来を考えた。果樹農家の仕事をしてみようと、技術・作業・販売に妥協しないこだわりの面で、まさに「農業は職人と同じ」。広子さんもそれまでの会社員をやめ、里親制度で研修に入り、2人同時に果樹農家へのスタートを切った。

少しずつ親族の労働力を活用して規模を拡大し、将来はマイホームを持つのが夢。



夫婦力を合わせ 目指すは World Standard 有地 康晃・小糸



世界に向け ナガノパープル

須坂発祥のナガノパープルを就農時に 50~60% 作付しているが、それは、意外にも認知度が低く、知らなかった人にシャインマスカット以上に驚きをもたれることを感じているから。皮ごと食べられること、味と食感は、これからさらに受け入れられると思う。来年以降は、直販をさらに増やしたい。

康晃さんの Facebook では、栽培の様子、色や糖度など細かく掲載されており、研究熱心だ。

元英語教師でもある小糸さんと共に、ナガノパープルが、世界からの需要にこたえられる農園を目指している。



直販依頼・お問い合わせは

HP : <http://arichingfarm.jimdo.com/>
facebook
<http://www.facebook.com/153583714993573/>

※お問い合わせ先は上記 URL 先を参照して下さい。
facebook ページ QR コード→



有地 康晃(ありち やすあき)
昭和50年3月10日生まれ
小糸(こいと)

住 所: 須坂市明徳
家 族: 子ども3人
農 地: 50a
主な栽培品目:
ブドウ(ナガノパープルが50~60%
シャインマスカット、巨峰など)
出身地: 康晃 大阪府 小糸 京都府
就農年: 平成 27年

生食用ぶどう への想い

須坂に来る前は、神奈川県で酒店の店長として働く。その中で、ぶどうに興味を持ったが、ワイン製造ではなく、生食用ぶどうを生産・販売する方へ進むようになる。

一時期は、長野県が実施する里親研修を検討したが、農業改良普及センターから須坂の里親を紹介され、話している内、家族で移住して研修を受けることを決意した。その時すでに結婚して子ども3人の家族を抱えていた。小糸さんは、ご主人の熱心に情報を収集し準備する姿に、見知らぬ土地への不安はありつつも、ついていく決意をするのに時間はかからなかった。

味にこだわり 多くの人に美味しい須坂の果物を

飯田 貴仁



“須坂の味”を全国へ

洋菓子メーカーに勤務していた頃、フルーツの味にばらつきを感じ、原因を探っていくうちに果樹の栽培に興味を持ち始める。現在は数品種のぶどうを中心に育てている。将来は遊休農地を活用してプルーンを栽培していく事に決めた。関西ではなかなか生のプルーンを食べる機会がなく、そのおいしさを知らない人が多い。地元への直売を通じて、須坂の果物の美味しさをより多くの人に広めたいと考えている。



直販依頼・お問い合わせは

Mail : suzakanoiidanouen@gmail.com

飯田 貴仁 (いいた たかひと)
昭和 53 年月 3 月 16 日生まれ
住 所 : 須坂市幸高
家 族 : 妻
農 地 : 80a
主な栽培品目 :
ブドウ (シャインマスカット・
ナガノパープル・巨峰・クイーン
ニーナ)、プルーン
出身地 : 京都府
就農年 : 平成 27 年

田舎暮らしに
憧れて

京都の都会で育つが、田舎暮らしに憧れていた。そんなある日、たまたま旅行で立ち寄った長野県の自然に興味を引かれる。長野県への移住を検討する中、須坂市には就農に對する支援策があることを知り、移住を決意する。

妻も徐々に農業に興味を持ち始め、現在は果樹園でアルバイトをしている。今後一緒に仕事を行う予定。

現在の住まいはなんとお寺の敷地内にある住宅。住職の引越に伴って空き家となった物件だが、参拝に来る方とのコミュニケーションも多く、時には新しい住職に間違えられる事もあるそうだ。



人が集まる農園 『葡萄屋 iwaki』です 岩城 光好・由佳利



にぎやかな農園にお越しください

将来をイメージするモデルの農園がある。それは、夫婦が仲良く、にぎやかに『人が集まる農園』。「自然体で、家族がいい感じ」が理想という由佳利さん。来年5月独立して作る農園名『葡萄屋 iwaki』も決まった。心をこめて作ったばかりの子ども笑顔が、多くの人を呼ぶに違いない。お客様をあたたかい気持ちでお迎えます。



直販依頼・お問い合わせは

Mail : m.iwaki1983@hotmail.co.jp
TEL : 080-5546-2751
facebook
<http://www.facebook.com/budouya.iwaki>

facebook ページ QR コード→



岩城 光好(いわき みつよし)
昭和58年10月5日生まれ
由佳利(ゆかり)
昭和62年1月27日生まれ
住 所: 須坂市栃倉
家 族: 子ども1人
農 地: 53a
主な栽培品目:
ブドウ(巨峰・ナガノパープル・
シャインマスカット)
出身地: 光好 大阪府
由佳利 東京都
就農年: 平成28年

妻の後押しで

光好さんは、29歳まで、都内の医療機器メーカーの営業マン。仕事を続ける内、自分で作りたいもの売りたい、とも思うようになる。もともと山が好きで、長野県には魅力を感じていたが、「新農民になる」という一冊の本に出会い、取り上げられていた農園を訪問して話を聞いたりもした。その後、都内の「新・農業人フェア」に出展していた須坂市のブースを訪ね、初めて須坂を知った。須坂を訪ねてみると、皆親切で、何より里親研修制度など就農とその後までの仕組みが整っていて安心感があった。決断したのは、結婚したばかりだった由佳利さんから「やるなら定年後なんて言わないで、今でしょ。」という一言だった。



日々の研究が 味へとつながる

北澤 啓一



省力化に向け、新しい技術を

効率が良い農業を目指し、日々新しい技術を取り込む事や、土壌の改良に余念がない。しかし、効率を求めるあまり味が落ちてしまつては意味がないと考え、味と省力化が両立しやすい新わ



い化栽培に早くから注目し、実践を始める。現在は予定どおり省力化が進み、味を維持しつつ農地を増やすことに成功している。将来は白ワイン用のぶどうを植える準備もしており、新しい事への挑戦も続けていく。

直販依頼・お問い合わせは

Mail : kitazawafarm@gmail.com

TEL : 080-5015-2430

facebook

<http://www.facebook.com/kronosfarm>

facebook ページ QR コード→



北澤 啓一(きたざわ けいいち)

昭和 61 年 7 月 28 日生まれ

現住所 : 須坂市高橋町

家族 : 妻、子ども一人

農地 : 70a

主な栽培品目 :

リンゴ (シナノスイート、シナノ

ゴールドをメインに 10 種類近く)

ブドウ

出身地 : 須坂市高橋町

就農年 : 平成 23 年

農耕の神様に
あやかり

祖父は専業農家だったが、子どもの頃は両親の転勤のため各地を転々としていた。その後は一般企業に就職したが、元々家庭菜園が好きで将来は農業もいいな、と考え始めた時、祖父が農家だったこと思い出し、長野県に戻り農業を始めることを決意する。

農業大学校を経て祖父が経営していた畑を引き継ぎ、一緒に農業を始めた。屋号は北澤農園から新たに「くろのすファーム」と名付けた。「クロノス」はギリシャ神話の農耕の神様、須坂の農耕の神様と呼ばれる事を目指し、日々の研究を怠らない。

死ぬまで一生農業

齋藤 良一

直販依頼・お問い合わせは

Mail :
suzaka_saitofarm@yahoo.co.jp
facebook
<http://www.facebook.com/saitofarm>

※ご注文は8~9月のみ受付
[facebook ページ QR コード](#) →



齋藤 良一（さいとう りょういち）
昭和 53 年 10 月 25 日生まれ
現住所：須坂市墨坂南
家 族：独身
農 地：48a
主な栽培品目：ブドウ（種なし巨峰）
出身地：千葉県
就農年：平成 27 年

50 年後も農業人

サービス業、製造業と畑違いの職種を経験してきたが、農業が生涯の仕事と心に決める。自分の努力が報われる農業はとてもやりがいがあると感じ、日々充実した毎日を送っているが、将来は先輩農家のように 80 歳、90 歳になっても体が動く限りは農家を続けていたい。そのためには保守的にならず、常にトレンドを追っていく。房作りの美しさには自信があるので、2 年目はさらなる味の追求を目指していく。



好奇心・探究心

サービス業、製造業、そして現在の農業と、多様な職種を経験してきた好奇心旺盛な性格。ある时就農を支援するインターンシップに参加したことで農業に興味を持つ。当初イメージしていた、漠然とした畑と家との往復とは違い、日々時間管理された作業と、常に新しい知識を勉強していく農業のスタイルに驚きを感じる。

当初はサラリーマン農業を始めようと考えていたが、就農相談会で須坂市を知り、独立への支援が手厚いこと、やりたかったぶどうの名産地だと知ったことで須坂市への移住を決める。

就農・独立までのステップ

1

就農先の検討

- ◇ ネットや書籍での情報収集
- ◇ 就農候補市町村との相談問い合わせ
- ◇ 就農相談会などへの参加
- ◇ 就農先への訪問

2

就農方法の決定

- ◇ 新規就農里親研修
- ◇ 農業大学校
- ◇ 農業法人就職 など

須坂市で就農を決意した場合（新規就農里親研修）↓

3

書類審査と面接

- ◇ 履歴書・家族の同意書・レポートを提出
- ◇ 面接
- ◇ 体験研修
- ◇ 里親の紹介

4

実践研修

- ◇ 住居の紹介（民間アパート）
- ◇ 農業技術・経営の習得（2年間）
- ◇ 就農計画・研修計画の作成
- ◇ 青年就農給付金（準備型）

5

独立・新規就農

- ◇ 農地の準備（市・JAが支援）
※ 農地バンクの活用、利用権設定の手続きなど
- ◇ 機械・施設の準備（市・JAが支援）
- ◇ 資金の調達

6

支援の継続

- ◇ 青年就農給付金（経営開始型）の給付
- ◇ 各種研修会・講座への参加
- ◇ 技術の支援（JA・普及センター・里親の技術指導）
- ◇ 仲間づくり（きじまるクラブ・JA須高青年部 等）

新規就農里親制度とは

長野県では、平成15年度から新規就農希望者を受入れ、独立就農を積極的に支援したいと考えている熟練農業者の方を「里親（農業者）」として登録し、独立就農を希望する新規就農希望者の方に紹介する「新規就農里親制度」に取り組んでいます。

須坂市でも、この里親制度を使い多くの新規就農者が誕生しています。

新規就農里親研修

- ① 熟練農業者（里親）が技術習得から就農の際の農地・住宅の確保等を一貫して支援し、就農後も相談役としてサポートします。【概ね2年間】
- ② 研修生の多くは野菜、果樹、花き等の園芸農家への研修を希望しています。

就農相談など、
詳しくは →

長野県 須坂市役所 農林課

☎ 026-248-9004 FAX 026-246-5667

E-mail : s-nourin@city.suzaka.nagano.jp



長野県 須坂市役所 農林課

☎ 026-248-9004 FAX 026-246-5667

E-mail : s-nourin@city.suzaka.nagano.jp

このパンフレットは長野県地域発元気づくり支援金により作成しました。